

# 目次 Contents

## 2 本市初 市民栄誉賞

下野市表彰条例に基づき、地方自治、教育、文化、社会その他各分野で活躍され、市及び地域の振興に寄与された方、または特に顕著な功績をあげられた方を表彰し、顕彰するものです。

- 3 市政功労者表彰式
- 4 平成25年度市民活動補助事業  
募集&説明会のお知らせ

- 6 自治基本条例ニュースレターvol.2
- 8 まちの話題

- 10 所得税・市県民税申告相談

- 14 **環境トピックス**

- 16 国民年金だより
- 17 保健便り **HealthInformation**

### 20 **Let's SPORTS**

- 22 第7回天平マラソン大会

- 24 **祝 成人** おめでとうございます

### 26 **生涯学習**だより

- 28 下野市立図書館のホームページ  
リニューアル

- 29 図書館Library Information

- 30 暮らしの情報

- 44 国際交流員ザブリーナ・リンのコラム

## 今月の表紙



本市で初の市民栄誉賞授与となった高藤選手。1月10日の市政功労者表彰式に出席いただきました。市長のあいさつでも「今後、オリンピックなどでの活躍も期待できる。子どもたちにも大きな目標になる。」と期待を寄せました。また、高藤選手からも「4年後のオリンピックでは必ず金メダルを取りたい。」と次の目標への抱負が語られました。

## 今月の何の日

# 2月20日

## 普通選挙の日

1928（昭和3）年、日本で初めての普通選挙が行われた日です。

「普通」選挙と言っても、現在のようないわゆる成人男女だれもが選挙権を有していたわけではなく、それまでの制限選挙での納税要件が撤廃され、満25歳以上の成年男子に選挙権が与えられることになりました。現在のようないわゆる成人男女による選挙が行われるようになったのは1946年のことです。

近代の日本で選挙が行われるようになったのは1889（明治22）年の衆議院議員選挙。選挙権を持っていた人は直接国税15円以上を収めている男子に限られており、人口の約1・1%程度でした。

昨年12月に行われた衆議院議員総選挙は、残念ながら戦後最低の投票率となってしまいましたが、衆議院で最高の投票率となったのは第1回目の総選挙で93・91%でした。また、戦後任期満了に伴う総選挙は1976（昭和51）年の一度しか行われておらず、他はすべて解散による選挙でした。